

前事業年度の事業報告書

1. 事業の成果

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① 環境教育・環境学習に関する事業

- ・ 学校出前授業：(神奈川県派遣事業、横浜市環境出前講座、その他)

小学校 13 校、中学校 1 校で合計 18 日、46 回出前授業を実施した。(前年度比 4 校増)

- ・ 環境教育出前講座フォローアップ

小学校 1 校で実施し、所定の成果をあげた。(前年度比増減なし)

- ・ 地域環境学習

横浜市緑区、港北区、青葉区、相模原市中央区、緑区の公共施設 8 会場で計 10 日環境学習を実施した。(前年度比 4 施設、3 日増)

- ・ その他の事業：(環境教育・環境学習受託実施及び派遣依頼)

公共施設、高等学校より環境教育・環境学習を受託し、3 施設で 3 日、4 回、市民、高校生を対象に環境講座を実施した。(前年度比増減なし)

② 普及啓発事業

6 イベントに参加した。多くの人への啓発効果と併せて、新たなイベント参加や他団体とのネットワーク形成につながるなど、成果をあげることができた。(前年度比 1 イベント増)

③ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

横浜市地球温暖化対策推進協議会、さがみはら地球温暖化対策協議会に参加し、普及啓発、地域環境学習参加実施等の成果を上げた。

2. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係わる事業

① 環境教育・環境学習に関する事業

ア 小・中・高等学校環境教育・環境学習授業：神奈川県環境・エネルギー学校派遣事業出前授業(8校：横須賀市立鷹取小学校、小田原市立富士見小学校 2 日、葉山町立南郷中学校、葉山町立長柄小学校、葉山町立葉山小学校 2 日、葉山町立一色小学校、川崎市立王禅寺中央小学校、南足柄市立向田小学校)

- ・ 内 容 : 地球温暖化対策環境教育(省エネ・新エネ体験・省エネ実践とワークショップ)
- ・ 日 数 : 富士見小学校は 2 日 2 回実施。葉山小学校は 2 日に分けて実施。他は 1 日実施
- ・ 場 所 : 各校の多目的室、理科室等
- ・ 実施者 : 各回 6~9 名、延べ 76 名
- ・ 対象者 : 小学校 5~6 年児童、中学校 2 年生徒、延べ 742 名
- ・ 備 考 : 前年度比 5 校増

イ 小・中学校環境教育事業：横浜市環境創造局環境教育出前講座

(2 校：長津田第二小学校、田奈小学校科学クラブ)

- ・ 内 容 : 地球温暖化対策環境教育(省エネ・新エネ体験・省エネ実践とワークショップ)
- ・ 日 数 : 長津田第二小学校小学校は 2 日 2 回実施、田奈小学校は 1 日実施
- ・ 場 所 : 各校の視聴覚室、多目的室
- ・ 実施者 : 各回 7~8 名、延べ 22 名
- ・ 対象者 : 小学校 5~6 年児童、延べ 507 名

- ・備考：前年度比3校減

ウ その他の学校出前授業

(越谷市立大袋東小学校、大磯町立国府中学校生沢分校※、相模原市立若草小学校、相模原市立谷口台小学校)(※神奈川県科学技術アカデミー「なるほど! 体験出前教室」)

- ・内容：地球温暖化対策環境教育(省エネ・新エネ体験・省エネ実践とワークショップ)
- ・日数：谷口台小学校は2日に分けて実施、他は1日実施
- ・場所：各校の教室、会議室、視聴覚室、理科室
- ・実施者：各回3~8名、延べ27名
- ・対象者：小学校1~6年児童、中学校1~3年生徒、延べ379名
- ・備考：前年度比2校増

エ 環境教育出前講座フォローアップ

- ・内容：地球温暖化対策環境教育のフォローアップ
環境委員会等、学校全体の取り組みを支援し、CO2排出量削減の取り組みの成果を検証した。
- ・回数：毎月1日環境委員会への支援と参加、委員会活動の評価
- ・場所：横浜市立長津田第二小学校
- ・実施者：各回1~2名
- ・対象者：環境委員会児童約20名、担当教員
- ・備考：長津田第二小学校のフォローアップに関連して同校の「すぎの子まつり」(②ア)に参加し実施に協力した。
- ・備考：前年度比増減なし

オ 地域環境学習

- ・内容：エネルギー関連実験体験による省エネ意義の理解と実践行動へ導く環境教育・学習
- ・日数：8会場で10日実施
- ・場所：横浜市緑区長津田地区センター(2日)、横浜市菊名地区センター、横浜市藤が丘地区センター(2日)、横浜市白山地区センター、横浜市中山地区センター、相模原市立環境情報センター、相模原市立橋本公民館、相模原市立相武台公民館
- ・実施者：各回5~9名、延べ66名
- ・対象者：小学校児童とその保護者延べ213名
- ・備考：前年度比3会場、3日増

カ 環境教育・環境学習の受託実施及び講師派遣

- ・内容：省エネの意義、具体的エネルギー体験による省エネ意義の理解と実践行動へ導く環境教育・学習
- ・日数：3会場で3日実施
- ・場所：相模原市立城山公民館、ユニコムプラザ相模大野、神奈川県立神奈川総合高校
- ・実施者：各回1~3名、延べ6名
- ・対象者：市民(相模原市立城山公民館、ユニコムプラザ相模大野)、高校1~2年生徒(神奈川県立神奈川総合高校)、延べ92名
- ・備考：前年度比1会場、1日減

② 普及啓発事業

- ア 普及啓発イベント参加事業
 - ・ 内 容 : パネル展示、エネルギー実験等の体験型・参加型のプログラム、環境活動紹介等
 - ・ 日 数 : 6会場で10日実施
 - ・ 場 所 : エコ10フェスタ2016(象の鼻パーク、2日)、さがみはら環境まつり2016(ユニコムプラザさがみはら)、すぎの子まつり(横浜市立長津田第二小学校)、エコプロ2016(東京ビッグサイト、3日)、白山地区センターまつり(横浜市白山地区センター)、県央環境展(神奈川工科大学)(横浜カーフリーデーは荒天のため中止)
 - ・ 実施者 : 各回4~5名、延べ46名
 - ・ 対象者 : 子どもとその保護者、一般市民、約1,000人
 - ・ 備 考 : 前年度比1会場、2日増
- イ 普及啓発事業受託実施及び派遣依頼事業
 - ・ 内 容 : 行政・自治体・企業・学校・団体等における環境イベント受託実施及び人材派遣
 - ・ 結 果 : 実施なし
- ウ ホームページ、メールマガジン等による普及啓発事業
 - ・ 内 容 : ホームページおよびメールマガジンによる地球温暖化防止、アース・エコ活動事例紹介等による普及啓発
 - ・ 日 時 : ホームページは活動状況に応じ適宜更新、メールマガジンは24回発行
 - ・ 実施者 : 2名
 - ・ 結 果 :
 - ホームページからの問い合わせ6件。内1件は県央環境展の受託に繋がる。
 - メールマガジン配信先 会員25名、会員外62名
- エ 教材貸出
 - ・ 内 容 : 行政・自治体・企業・学校・団体等における環境教育・環境学習及びイベント等への教材及び普及啓発ツールの貸出
 - ・ 結 果 : 実施なし
- ③ その他この法人の目的を達成するための事業
 - ア 横浜市地球温暖化対策推進協議会への参加
 - ・ 内 容 : 地球温暖化対策の市民への普及啓発とその実施推進及び他団体との連携協力
 - ・ 日 数 : 総会1日、幹事会等4日開催
 - ・ 場 所 : 横浜市役所、横浜市内の会議室
 - ・ 実施者 : 毎回1名出席
 - イ さがみはら地球温暖化対策協議会への参加
 - ・ 内 容 : 環境学習、環境活動の実施推進及び他団体との連携協力
 - ・ 日 数 : 調査研究部会8日、対策部会10日、その他の活動参加6日
 - ・ 場 所 : 相模原市立環境情報センター等
 - ・ 実施者 : 毎回1~2名出席
 - ウ パンフレット、ポスター作成
 - ・ 内 容 : 環境教育、普及啓発等で配布するパンフレットの内容を更新、印刷
 - ・ 実施者 : 1名

- ・ 結 果 : 活動紹介、省エネ解説、地球温暖化解説の各パンフレットを更新・印刷した。
- エ 環境教育テキスト、および環境教育における個々の実験説明マニュアルの作成及び更新
- ・ 内 容 : 小・中・高等学校での環境教育、環境体験教室等での環境学習に利用するテキスト
および個々の実験の説明マニュアル書の作成及び更新
 - ・ 結 果 : 実験説明マニュアル、説明カードの内容を随時更新した。
- オ 教材作製及び整備
- ・ 内 容 : 環境教育・環境学習の為の新規教材・プログラムの開発、および整備
 - ・ 実施者 : 2名
 - ・ 結 果 :
 - 工作キットを独自開発し、地域環境学習で実施した。「スカイツリー」の工作キットを改良、およびこれを応用して「ひな人形／五月人形」の工作キットの開発。
 - 「ソーラーオルゴール」の工作キットの改良。
- カ 助成事業・寄附金・表彰応募実施
- ・ 内 容 : 行政・自治体・企業等における助成事業・寄附金、表彰に応募（応募規定による）
 - ・ 結 果 : 横浜市市民協働推進部「よこはま夢ファン」および東京ガス環境おうえん基金「パワーアップおうえん」の助成金を申請し助成を受けた。
- キ インターンシップ学生受入
- ・ 内 容 : 大学のインターンシッププログラムに協力し、インターン学生を受け入れる。
 - ・ 対象者 : 大学及びインターン学生
 - ・ 結 果 : 桜美林大学の大学生 2名を受け入れた。座学により環境ボランティア活動等について学習した他、環境教育・環境学習に 5～6 日参加してボランティア活動を体験した。
- ク 会員研鑽
- ・ 内 容 : 研修旅行、勉強会、会員の自主研鑽によるスキルアップ等
 - ・ 結 果 :
 - 宮城県とその周辺地域で 2 日間の会員研修旅行を開催し 8 名が参加した。(神奈川県環境学習リーダー会エネルギー部会と共同開催)
 - 毎月 1 回開催している勉強会に毎回会員 10～15 名が出席し相互啓発をおこなった。(神奈川県環境学習リーダー会エネルギー部会と共同開催)
 - 3 月勉強会に一般社団法人消費者力開発協会から講師を招き講演を行った。

以上